

# 一人暮らしをもっと賢く —キャッシュレスで節約術—

島津瑠衣, 城戸紅愛, 鬼木蒼太, 岩切英大  
延岡高等学校 Nobeoka High School

## Abstract Keyword

クレジットカードやスマホ決済は利用ごとにポイントが貯まる。更に、支出の履歴がデジタルで保存され、どこで何を使ったかを把握しやすく支出を可視化できる。また小銭のやり取りが不要になるので、支払いがスムーズに行えて効率が上がるのではないかと考えた。決済方法を前払い、後払い、即払いの3つのパターンで比較し、どの決済方法が大学生にとって生活に役立つかを考えた。その際、ある程度のメリットがあり、リスクが特に低いデビットカードが大学生に適しているのではないかと考えた。

キャッシュレス / 前払い / 後払い / 即払い

## 1. 序論

### (1) 研究背景

日本ではキャッシュレス決済が普及しつつあり、特に若年層(大学生を含む)の利用率が高まっているが、スマホ決済(PayPay、LINE Pay、楽天ペイなど)や交通系ICカード(Suica、PASMO)が日常的に使われているなかで、現金派の学生も一定数いる。

キャッシュレス決済は「支払いがスムーズ」「ポイント還元がある」といったメリットがある一方で、「使いすぎてしまう」「お金の管理がしにくい」といった問題点も指摘される。

近年、大学生の生活費や娯楽費の支出傾向も変化しており、キャッシュレス化が支出行動にどのような影響を与えていているのかを分析することが重要だと考えた。

### (2) 研究の動機

高校卒業後ほとんどの高校生が大学生や社会人となり一人暮らしを始めるため、慣れない一人暮らしの中で金銭をうまくやりくりし、何不自由のない生活をおくるため、高校生のうちから経済的な面でできることを調べ役立てたいと考えたから。

### (3) 先行研究

「食費」は増加、他の多くの項目で支出は前年より減少

<前年との比較>(大学生)

「収入合計」は65,970円と1,620円増加した。「アルバイト」が43,010円と+2,100円。「アルバイト」の収入に占める割合は65.2%となり、前年+1.6ポイント。

奨学金は10,050円(前年▲170円)と微減。保護者等

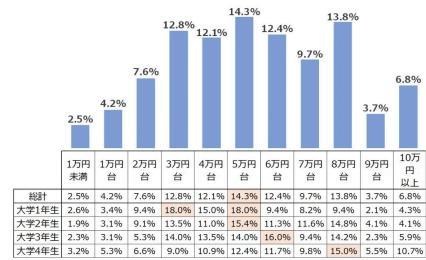
からもう「小遣い」は10,350円と630円減少した。

「支出合計」は64,340円で横ばい。費目別では「教養娯楽費」が12,770円(前年▲640円)、「食費」12,600円(同+1,210円)。

大学生の収入合計は増加傾向にあり、支出合計は前年度と比べ横ばいであることがわかる。また全体的な支出合計は横ばいだが各項目で見てみると、食費のみが増加、他の多くの項目では支出は前年より減少していることもわかる。

(スタンバイプラス 大学生の生活費について)

<https://jp.stanby.com/magazine/entry/20240225>



### (4) 研究仮説

クレジットカードやスマホ決済は利用ごとにポイントが貯まり、それを節約に役立てられるのではないか。そして、支出の履歴がデジタルで保存されるため、どこで何を使ったかを把握しやすく、管理アプリと連動させて支出を可視化できたり、小銭のやり取りが不要に

なったりするので、支払いがスムーズに行えて効率が上がるのではないか。

## 2. 調査方法

キャッシュレス決済の様々な決済方法(QRコード、バーコード、非接触型決済、クレジット、デビット、プリペイド等)を調べ、どれが大学生にとって得なのか、リスクヘッジしやすいのかを考察し比較する。  
決済方法とタイミングで項目を分けて考える。

## 3. 結果

### ◎リスクの高さを決済のタイミングで比較

#### 前払い(電子マネー、コード決済)

メリット  
 • お金の使いすぎを防げる  
 • カード発行時に与信審査不要  
 デメリット  
 • カードのチャージが面倒  
 →リスク低

#### 後払い(クレジットカード)

メリット  
 • 手持ちの現金を気にせずに買い物ができる  
 デメリット  
 • 支払い不能になると個人信用情報に掲載される  
 • 使い過ぎてしまう  
 →リスク高

#### 即払い(デビットカード)

メリット  
 • 事前チャージ不要  
 • 審査不要  
 デメリット  
 • ポイント還元や特典が充実していないことが多い  
 • 銀行口座にお金がないと使えない  
 →リスク低

### ◎比較的低リスクな前払いと即払いどっちが使い勝手が良いのかを考える。

#### デビットカード

口座から即座に引き落とされるカード  
 →口座に直接紐付いているので、事前にチャージをする必要がない。15歳から申し込み可能。使いすぎを防ぐことができる。

## プリペイドカード

### 事前にチャージした金額だけ利用できるカード

→チャージした分しか使えないでの、あらかじめ予算を決めて、その範囲内できちんとお金をやりくりすることが必要。汎用性が低い。

## 4. 考察

デビットカードは、大学生が「使いすぎを防ぐ」「家計管理をしやすくする」「海外で便利に使う」といった点で非常にメリットがあります。大学生は金銭管理のスキルを身につける大事な時期です。デビットカードはクレジットカードよりも安全に使え、支出をコントロールしやすいため、特に大学生におすすめできます。

### ►オトクなデビットカードをみつけよう！

ポイント還元率やそのデビットカードの特徴から大学生に合ったデビットカードを探した。

楽天銀行デビットカード	三井住友銀行 Oliveフレキシブルペイゴールド	GMOアオゾラネット銀行 VISAデビットカード
楽天銀行デビットカードは、JCBデビットカードのデザインで、カード番号、有効期限、セキュリティコードが記載されています。	三井住友銀行 Oliveフレキシブルペイゴールドは、ゴールドカードのデザインで、VISA Goldのロゴが記載されています。	GMOアオゾラネット銀行 VISAデビットカードは、VISAマークとGMOのロゴが記載された黒色のカードです。
年会費永年無料、還元率1.0% 楽天ポイントを集めて、使っての人にオススメ	年会費5500円 このカードで年間100万円以上の使用がある場合に限り、翌年以降の年会費は永年無料 還元率0.5-7.0%	年会費無料 0.6%キャッシュバック還元 年ATM出金、他行振込が最大月20回まで無料。

## 5. 結論

考察ではデビットカードが最も良いと判断したが、ポイントを貯めたい人や分割払いを利用したい人にとっては、クレジットカードのほうがメリットが大きくなる。他のサービスにも利点があり状況に応じた対応が必要になるのではっきりと結論付けるのは難しい。

最初はデビットカードで金銭管理を学び、必要に応じてクレジットカードを追加していくのが最も大学生に適していると考えた。

## 6. 謝辞

本研究の遂行にあたり、指導してくださった今村先生、コーチの小野様にこの場を借りて御礼申し上げます。

## 7. 参考文献

大学生の生活費について

<https://jp.stanby.com/magazine/entry/20240225>

大学生の経済に関する現状と課題

<https://www.univcoop.or.jp/press/life/report.html>